自治会連合会だより

~ 29 地区・305 自治会の力の結集で安全安心のまちづくりに努めています ~

対応を迫られています。

協議会という新たな組織で、

連合会は行政と協議を重ね、

地域づくり

対処する

そのために平成26年度から、自治会

ことが最善と合意しました。

平成29年6月15日発行

発行:磐田市自治会連合会 編集:磐田市自治会連合会総務部会

連絡先

磐田市自治会連合会事務局〈地域づくり応援課〉

☎(0538)37-4811

http://www.iwatashi-jichikai.jp



2

有効活用

新年度を迎え、 単位自治会の役員も

3

役員のなり手不足は組織の工夫で

対応(協議会のボランティア人材

村上 勇夫

自治会連合会長

1

住民が主体となって地域活動を

企画・運営する体制づくり 一括交付金を地域課題の解決に

地域づくり協議会の設立

一目的

括交付金の趣旨と特徴

地域の課題解決や地域の特性を ため交付される 活かしたまちづくりを支援する

克服しなければいけません。

人口減少、少子高齢社会、

多様化から、地域の在り方、

――機器の

価値感の

1

驚異的な発達など、自治会活動も新たな

急激な変化に対応し、多くの課題を

合併13年目の磐田市は、社会環境の

います。

ングポイントになる重要な年と捉えて

新しい自治会長になりました。

今年度は自治会活動にとって、

5

を理解

交流センターの役割と位置づけ

4

役職兼務の解消や任務の分散化

バンクの活用

で役員の負担軽減

目治会のうち、263 (8%) の自治会が 大幅に交代しました。今年度も305

使途を特定されずに地域の考え で自由に活用できる

2

適正であると認められれば積立や 繰越が可能

3

感じています。 多くの人に、理解して頂くことが必要と 説明して、地域づくり協議会の内容を 設立目的と一括交付金を地域の人に



されていくことを強く願っています。

沽動によって自治会の様々な課題が解消

しました。この組織が機能し、

活発な

会の理解を深めるためのポイントを整理

年度初めに、改めて地域づくり協議



磐田市津波対策事業基金へのご協力あり 募集金額

もって当初予定していました3年が 取り組みました。3年間の募金総額 年の活動とし、 終了いたしました。ご協力を頂き有 は表のとおりです。平成28年度末を いくために、平成26年度からの3カ 次世代に安全で安心な地域を残して 難うございました。 を守るための防潮堤整備など、津波 に磐田市が設置した基金です。自治 期 間 第1次 15,546,361 円 (平成 26 年 12 月 (292 自治会) 平成 27 年 2 月) 基金への募金活動に 第2次 15,987,813 円 (平成 27 年 9 月~ (298 自治会) 平成 27 年 11 月) 第3次 15,662,437 円 (平成 28 年 9 月 (300 自治会) 平成 28 年 11 月) 合 計 47,196,611 円

安全、安心で、住んでいて 良かったと思えるまちづくり」 実現のために

地域づくり協議会の推進について

生かす組織が作られています。 見据えた判断で次世代に誇れる地域が 差が、地域づくりに影響します。未来を 異なります。住民の地域への関心度の 環境整備など、地域によって優先度が 防災、防犯、交通安全、教育、地域交流: 地域づくり協議会では、 地域の特性を 福祉

構築されることを願っています。 会連合会では、互助の精神のもと、 対策事業の経費に充てることを目的 想定される津波から市民の生命財産 磐田市津波対策事業基金は、

磐田支部

支部長 水野 勲



磐田支部においても 会長の交代期になり、 発足します。「地域づくり」 110名が新しくなり 142名の自治会長のうち ました。また、市内全域で 地域づくり協議会」も 今年度は、 役員や自治



西貝地区長 中村 和良



中泉地区長 星野 勝彦



見付地区長林 浩巳



域の取りまと

長野地区長 古山 晴海



地域のあり方が問われています。そのため、地域の

少子高齢化と人口減少が進み、これからの、

子供・文化等の活動を単位

福祉·防犯·防炎·

自治会でなく、地域で行っていくものです。

つながりをもっと大切にしていくことが必要となり

ます。新自治会長の元で自治会内の結束・協力体制を

強めて、活動をしていってください。

天竜地区長 鈴木 克巳



今之浦地区長 樋口 栄造



南御厨地区長

藤原 孝一

岩田地区長 青島 浄

又南海トラフ、そして人間

気候変動による豪雨・竜巻

社会においては交流サイト

生活をしなくてはなりま

せん。なぜなら自然界では



大藤地区長

田中 好二

向笠地区長 三浦 靖男

環境は時代の変化と共に

昨今の私達を取り巻く

想定外の災難を想定し、常に

危機管理意識を持って日々の



於保地区長 鈴木 義親

豊田支部

支部長

島岡

信生

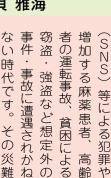


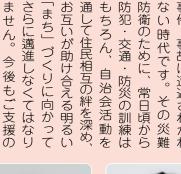
田原地区長 鈴木 通

ほどよろしくお願いします。



御厨地区長 新貝 雅海







井通地区長 廣幡 喜代輔



青城地区長 大澤 房男



池田地区長 兼子 孝宏



豊田東地区長 菊地 武光



富岡地区長 鈴木 猛

福田支部

支部長 杉浦 聖



自治会連合会の活動は

今後は、 地域づくり協議 すべき活動、例えば地域 地域づくり協議会へ移行 クローズアップされる中、 今まさに過渡期にあります。 する方向にあります。 ついては、縮小しながら 自治会連合会の支部活動に 地区単位で展開 会が

地域づくり協議会が担い などは、従来どおり単位 福祉活動や防犯活動などは なると思います。 目治会が担うという構図に 活動や環境づくり活動 小単位で実施すべき防災

会が一層連携を深める 自治会連合会と単位自治 活性化を実現するためには、 極めて重要です。地域の 自治会連合会の舵取りが 力をよろしくお願いし ことが不可欠です。ご協 この変革期にあって

北部地区長

山田 孝行

開かれた姿勢を持ち活動する。まさしくこれは自治会

活動を通じて出来るものだと信じます。

信頼関係が深まり住みよいまちになると思います。

あえて実行していけば 人間関係は生まれます。

地域社会に関わっていけば、

あります。人的ネットワークを再構築して新しく

変身資産という言葉が



西部地区長 田中健-



豊浜地区長 伊藤 富次夫



福田南地区長 星野 秀次郎



竜洋支部 支部長 藤田 允



みんなのために、みん りに貢献していくこと できればと思います。 精神で地域に恩返しが なは一人のために」の ではないかと思います。 全の住みよいまちづく 会の原点であり、「一人は 共生・共助が人間社 自治会活動は安心安



福田中地区長

山田 正美

北地区長 岡本 伸夫

つもりで、

ます地域や地域住民のみなさんに「恩返し」する 微力ではありますが、日頃からお世話になっており 地域住民のみなさん、共に力を合わせてがんばりましょう!

常に感謝の気持ちを持って努力させて

てまいります。「自らの地域は自らが守り、育てる」…



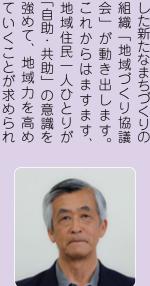
東地区長 邦雄 根本

組織





交流センターを拠点と 括交付金を受けて 本年度から、 市よりの



東地区長 山下 恭史



南地区長 石川 好三





豊岡支部

支部長 深田

研典

北地区長 原田 孝



平成29年度 総 会 報

平成28年度 業報告·収支決

(土) にアミューズ豊田で

されました。 29年度の事業計画・予算等は全て承認 報告・決算、規約の改正、新役員、 総会を開催しました。平成28年度事業 4月15日

表彰状授与を行い 組まれた方々へ 動に積極的に取り わたり自治会活

また、



自治会活動の更なる推進

各種団体からの依頼・連絡事項を

自治会に対して伝達・情報提供、

単位自治会が抱える課題に対する

連合会だよりの発行

< 平成 29 年度 収支予算 >

< 平成 28 年度 収支決算 >

決算額 (円)

1,695,000

18,216,100

565,500

661,976

21,138,601

25

支 出

事

負

予

合

費

目

費

金

費

計

務

支部助成費

先進地視察費

担

活動費

決算額 (円)

487,155

2,574,984

11,629,775

829,844

172,500

0

4,621,146

20,315,404

収 入

費

付

担

前年度繰越金

숲

交

負

合

目

費

金

金

入

計

差引残額 823,197 円は翌年度に繰り越す。

収 人						
耆	ŧ i		予算額(円)			
会		費	1,700,000			
交	付	金	7,749,000			
負	担	金	684,000			
前年	度繰	越金	823,197			
雑	収	入	803			
合		計	10,957,000			

市による一括交付金制度の導入により、 地区活動助成に係る交付金収入及び 助成費支出が大幅に減となっています。

支 出

	費	目	予算額(円)
会	議	費	600,000
事	務	費	2,736,000
助	成	費	1,344,000
視	察研	修 費	1,050,000
事	業 活	動費	4,927,000
負	担	金	200,000
予	備	費	100,000
合		計	10,957,000

揰	ŧ E	1	予算額(円)
숲	議	費	600,000
事	務	費	2,736,000
助	成	費	1,344,000
視᠀	客研修	費	1,050,000
事業	美活 重	力費	4,927,000
負	担	金	200,000
予	備	費	100,000
合		計	10,957,000

平成29年度 業計画 ·収支予

6つの項目に取り組みます。 取り組みを推進する」を基本方針に、 「安全・安心の住みよいまちづくりの 安全・安心のまちづくりに向けた

防犯強化月間や交通安全街頭キャン 情報提供や支援、 ペーンの実施、安全・安心活動に対する 啓発活動、研修会の

取組み

地域福祉、子供・若者健全育成等への 協力、募金活動等

協力事業

検証、防炎対策アクションプログラムの 防災講演会の開催、防災訓練のあり方の 家庭防災の日にて「自助」の意識啓発

今後の地域組織に対する取組み 地域づくり協議会組織運営への 自治会連合会組織の見直し

主体的な関わり

自治会連合会HPの紹介



磐田市自治会連合会 検索 http://www.iwatashi-jichikai.jp/

います。 自治会連合会ではHPを開設して

ます。 ていきます。是非ご覧ください。 補助金などの様式をダウンロードでき と 連合会・地区活動を掲載し、 より効率的・効果的な運営をし 情報発信及び交流の場の1つと 市の

市政への関心を深め、 市政等へ反映させるための取組み 市長と自治会長との意見交換会を開催 市民の声

無理せず、

防 犯

活動に

つい 7

地域の防災・減災力の更なる 向上に向けた取組み 市三役及び市議会との懇談会等の開催

界があります。

しましょう。

効果を上げます。 そうな時間帯、 回けるようになり、 選帯感を強め、 防犯活動は、 犯罪が起こり 場所に目を 地域住民の 犯罪抑止

・防犯活動の効果~

無理せずできる防犯活動を つくるために力を合わせて 安心して暮らせる地域を 月

していてもそれだけでは限 私たちが暮らす地域の安 警察が頑張って活動を できる防犯活動に取組む~ 計



活動として取り組みましょう。 団体と協力し参加者自身の 〜防犯活動の取組み姿勢〜 地域の防犯活動は、警察や 学校等の関係機関 磐田市内犯罪発生件数 (平成 28 年 1 12月 凶悪犯 粗暴犯 侵入盗 乗物盗 非侵入 知能犯 風俗犯 その他 99 84 230 376 32 14 165 1007